

か て い が く し ゅ う

# 家庭学習の すすめ



こども がくりよく こうじょう しゅたいてき がくしゅう と く たいど  
 子供たちの学力の向上には、「主体的に学習に取り組む態度」の  
 いくせい ひつよう がっこう がくしゅう かてい  
 育成が必要です。そのためには、学校での学習だけでなく、家庭で  
 がくしゅう かぞく かか たいせつ  
 の学習や家族の関わりがとても大切です。

ちしき ぎのう ていちゃく はか さまざま かつどう とお ちてきこうき  
 知識・技能の定着を図るとともに、様々な活動を通して知的  
 しん つちか きょうみ かんしん たか こども こえ はな  
 心を培い、興味・関心を高められるよう、子供に声をかけたり話し  
 あ 合ったりすることで、家庭学習の内容を充実させましょう。

ほ ごしや はたら こども い ちから はぐく  
 保護者の働きかけが、子供たちの「生きる力」を育む  
 おお げんどうりょく  
 大きな原動力になります。

ほ ごしや はたら こども がくりよく たか けいこう  
 保護者の働きかけがある子供の学力は高いという傾向があります。

（平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究）

たとえば……

がっこう ともだち ちいまい しやかい  
 学校や友達のこと、地域や社会の  
 できごと 家庭での会話が  
 おお 多い。



テレビ・ビデオ・DVDを見る時間など  
 のルールを決めている。



テレビゲーム（スマートフォン等を含む）  
 をする時間を限定している。



こども ほん しんぶん  
 子供に本や新聞を読むように  
 すすめている。



子供に最後までやり抜くことの大切さを  
 伝えていく。



地域や社会に貢献するなど人の役に  
 立つ人間になることを重視している。



# おやこ はな あ 親子で話し合ってみましょう

主体的に学しゅたいてき習がくしゅうに取り組む態度が身に付くよう、家庭での生活にとくついて親子で一緒に確認してみましよう。☑

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ている。
- 毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- 朝食を毎日食べている。
- 学習道具（筆箱の中など）は整っている。
- 読書をする習慣が身に付いている。
- 時間や場所を決めて学習している。
- テレビやゲーム、ネット、携帯電話（スマホ）の時間などのルールを決めている。
- 親子でいろいろな話をしてしている。



時間帯を決めて家庭学習に取り組むことができるよう、学習に取り組む時間帯を親子で一緒に考え、表に書き入れてみましょう。

## 【学習に取り組む時間帯の例】

- ・学校から帰ってすぐに
- ・夕食後に
- ・朝食前に



学習時間は、各学校で示されている目安の時間を参考に設定しましょう。

## 【計画表（月曜日～金曜日）】

ごぜん							ごご										
5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

## 【計画表（土曜日・日曜日）】

ごぜん							ごご										
5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10